

利用促進の取組 (令和8年度夏季イベント)

令和8年夏の特別展 旅人は東を目指す —古典文学が描いた魅惑の東日本—

令和8年(2026)は、「山の日」制定から10年、「海の日」制定のきっかけとなった明治天皇の地方巡幸から150年の節目に当たります。夏の行楽シーズンを迎えるにあたり、本展では、古くから多くの人々を惹き付けてきた東日本の「歌枕」をめぐり、旅人たちが育んだ古典文学の世界へご案内します。

古代から江戸時代にかけて、都の人々にとって未知の世界であった東日本。『伊勢物語』の「東下り」をはじめ、先人たちが旅先で詠んだ歌や物語は、後の人々の憧れをかき立て、さらなる旅へと誘いました。

「東下り」に憧れ、東を目指した西行や松尾芭蕉らが、折々の感動を詠い上げ、互いの表現を踏まえながら共鳴しあう様子を描きます。

会期：令和8年7月17日(金)～9月23日(水・祝)

毎週金曜日及び7月22日(水)、23日(木)は午後8時まで開館

※月曜及び7月21日(火)は休館

📅 イベント情報

- ① 展示解説会 (7/30・8/4・9/16) ※要事前申込
- ② 夜間ギャラリートーク (7/31・8/21・9/11)



小学生親子・中高生・教員向けツアー

夏休み限定の、特別なバックヤードツアーを開催します。※要事前申込

親子：7月21日(火)・22日(水)・8月10日(月)

中高生：8月 3日(月)

教員：8月17日(月)



右：書庫見学(中高生)
下：国立公文書館の業務を
クイズで学ぶ(小学生親子)



「終戦の詔書」 原本特別展示

会期：8月6日(木)～8月20日(木) 8/7・8/14には、夜間ギャラリートークを開催

学習支援の充実

(出前授業・体験型学習の事例紹介、参加生徒の声)

【出前授業】

事例①市川学園市川高等学校(歴史総合)

当館所蔵の「全国主要都市戦災概況図」を閲覧。複数の都市を比較することで、違いや共通点を発見し、あわせて本図が作成された目的等について、グループワーク等を通じて考える。



出前授業の様子



学校の授業で用いる教科書や資料集とは違った貴重な資料をみてグループで読み取る活動が、とても楽しかったです。アーキビストという仕事もまた1つ自分の可能性が広がりました！

事例②茨城県立土浦第一高等学校(総合的な探究の時間)

当館から提示した課題「若い世代に国立公文書館を活用してもらうためのアイデア」に対し、高校生がフィールドワーク等を通じ、具体的なアクションプランを提示。

最初は国立公文書館を一切知らないところから始まって、色々調べたり実際に行ってみたりして今では自分たちの提案を自信を持って発表できて(中略)感慨深かった。



【体験型学習】

事例③千代田区立麹町中学校

資料閲覧・和綴じ体験、書庫見学、SNS投稿文案作成等を通じ、職員の説明を受けながら、当館が行う保存・利用普及業務に触れる。



職場体験受入の様子

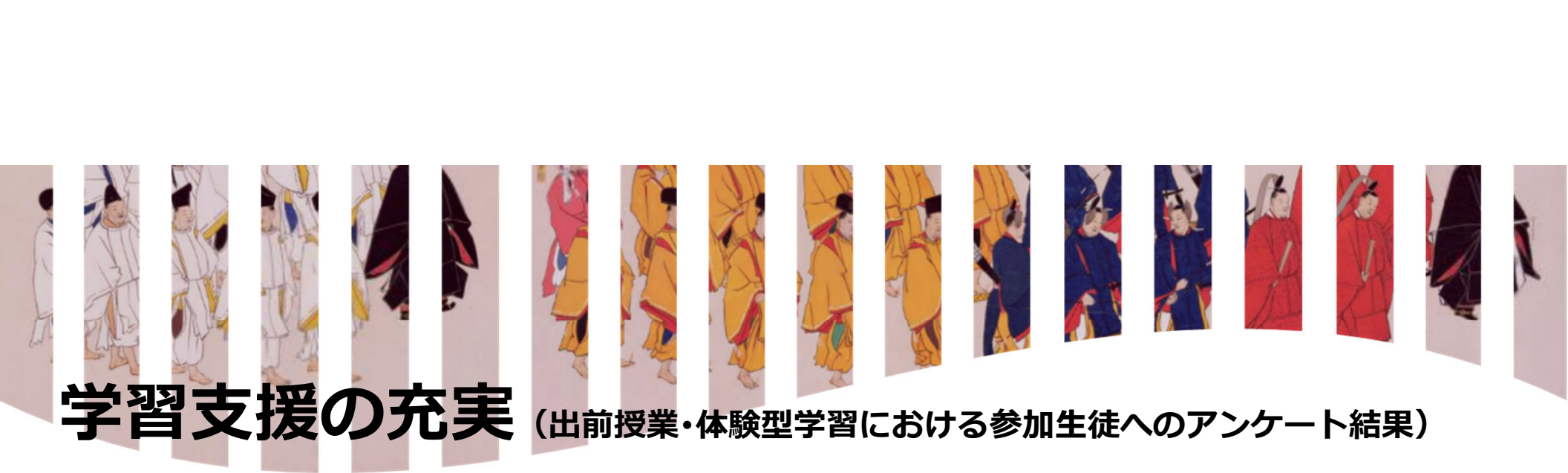
私たちが歴史の授業などで学んだことに関連する資料や、教科書に載っている資料を実際に見ることができました。公文書の説明を伺ううちに、歴史と公文書に興味が高まりました。

最初に公文書館に行く！ってなったときは公文書館ってどんなところだろう？って思ってたけど、行ってみたら展示をしていたり、グッズを販売していたりすごく身近に公文書館を感じれたし、楽しかったです。



今後歴史の学習を深める際、デジタルアーカイブを利用させていただきます。

「国の記録を守り、未来に活かしたい。」とおっしゃっていたのが印象に残っています。



学習支援の充実

(出前授業・体験型学習における参加生徒へのアンケート結果)

A高校

①国立公文書館の認知度

利用したことがある（来館・DA利用等）	4%
名前は知っていた	33%
今回初めて知った	63%

②授業内容

大変分かりやすい	71%
分かりやすい	29%
少し分かりにくい	0%
分かりにくい	0%

③使用した資料・教材

大変分かりやすい	76%
分かりやすい	24%
少し分かりにくい	0%
分かりにくい	0%

B中学校

①国立公文書館の認知度

利用したことがある（来館・DA利用等）	2%
名前は知っていた	4%
今回初めて知った	94%

②授業内容

大変分かりやすい	43%
分かりやすい	53%
少し分かりにくい	3%
分かりにくい	1%

④国立公文書館への興味

興味を持った （使ってみたい）	52%
興味は持ったが使い方が不明	24%
特に興味なし	23%